

「大船渡港国際フィーダーコンテナ定期航路」が開設されました！

港 湾 課

大船渡港と京浜港を結ぶ国際フィーダーコンテナ定期航路が、平成 25 年 9 月 28 日に新たに開設されました。大船渡港の外貿コンテナ定期航路は、東日本大震災津波の発生により休止されていましたが、今回、新たに京浜港を経由して大船渡港と世界各国の港が結ばれました。

待望のコンテナ定期航路再開により、大船渡港の復興に向けた一つの節目を迎えましたが、引き続き大船渡港の早期復旧・復興に取り組むとともに、大船渡市や関係企業などと連携を図りながら、取扱貨物量の回復・拡大に向けた取組を進めていきます。

※「国際フィーダー航路」とは、国内の港湾を結ぶ内航フィーダー航路のうち、国際コンテナ戦略港湾（京浜港、阪神港）と国内港湾を結ぶ航路を国が「国際フィーダー航路」という名称に改めたもの。

【大船渡港国際フィーダーコンテナ定期航路の概要】

- 航 路： 京浜港（木）～大船渡港（土）～仙台港（日）～京浜港（月）
〔週 1 便寄港、京浜港を経由し海外に輸出（又は輸入）〕
- 運航船社： 《外航航路》川崎汽船株式会社（通称“K” LINE）
《内航航路》鈴与海運株式会社
- サービス船社： 株式会社ケイラインジャパン
- 航路開設日： 平成 25 年 9 月 28 日（土）
- 寄港開始日： 平成 25 年 9 月 30 日（月）



コンテナ船に貨物を積み込む様子



再開した大船渡港コンテナターミナル